

あたしたちの まちづくり

～令和7年度玉野市協働のまちづくり事業補助金活用事例集～



目 次

事 業 名	団 体 名	ページ
美しい海辺でお母さんの心と体を リフレッシュプロジェクト	一般社団法人渋川マリンアクティビティ協会	… 1
みんなが集える広場をつくろうよ！2025	リボンの会実行委員会	… 1
子供農園	広岡里山を守る会	… 2
祭りの伝承・子供のイベント活動事業	ちーむ：ゆうさい	… 2
TAMANO防災フェスティバル2025	一般社団法人玉野青年会議所	… 3
天王池竹林整備美化 観光資源化維持管理	玉野天王池竹林の会	… 3
たまの子どもみらいマルシェ	たまの子どもみらいマルシェ実行委員会	… 4
東兎アート村写真コンテスト事業	東兎アート村実行委員会	… 4
玉野ウインドオーケストラ ファミリー コンサート	玉野ウインドオーケストラ	… 5
たまののゴミ拾い！	ブルーウィングスはれつばめ	… 5
UNOホコ天夜市	UNOホコ天夜市実行委員会	… 6
プレーパークであそぼう(冒険あそび場)	玉野・灘崎子ども劇場	… 6

NPO法人玉野SDGsみらいづくりセンターについて

令和7年度玉野市協働のまちづくり事業補助金のフォローアップ事業を行った団体です。補助金を受けた各団体の活動が、より良い活動になるように「申請前相談」「中間支援」を行い、活動期間中随時伴走支援を行っています。この補助金の事業終了後も地域の活動の紹介、交流会の案内を行っています。

事業名 美しい海辺でお母さんの心と体をリフレッシュプロジェクト
団体名 一般社団法人渋川マリナクティビティ協会
活動実績 活動回数 3回/参加された方の延べ人数110名
総事業費 333,800円 **補助金** 300,000円

*ピラティスとは身体の柔軟性を高め強化し、バランスを整えるための方法です。

事業内容

「子育て奮闘中のお母さんの心と体を整える」をテーマに、渋川海岸でピラティスとビーチスポーツを掛け合わせたイベントを開催しました。
 今年は全3回の開催で、そのうち2回は初の試みとなるナイター開催を実施しました。子ども向けのスクールは65名、ピラティスは50名ほどの方々にご参加頂きました。
 普段は見ることのできない夜の渋川海岸は、子どもから大人まで多くの参加者を魅了しました。
 また、ピラティスやビーチスポーツを多くの方々に認知していただきました。



木陰でピラティス実践中

フォローアップ団体の感想

新たに実施されたナイトピラティスには幅広い年代の参加があり、夕暮れの瀬戸内海や潮風を感じながら心身をリフレッシュできる魅力的な内容でした。参加者はリラックスした雰囲気の中で運動に取り組み、会場には心地よい空間が広がっていました。また、子ども向けビーチサッカーも同時開催され、保護者が安心して参加できる環境づくりも図られていました。渋川海岸の自然環境を生かした特色ある事業として評価でき、今後も継続的な実施と参加者の拡大を期待します。



ナイター開催、子どもたちと



ビーチサッカー練習中

事業名 みんなが集える広場をつくろうよ！2025
団体名 リボンの会実行委員会
活動実績 活動期間：作品展示/10月9日～11月9日 イベント/10月19日
 参加された方の延べ人数1,386名（内関係者34名）
総事業費 235,928円 **補助金** 138,870円

事業内容

深山イギリス庭園を文化・音楽ホールとして活用しました。石彫・備前焼作家が10月9日～11月9日まで作品を展示、10月19日は「Symphonic・Art～響き合うひととき～」としてアイルランド音楽・ダンス、庭園・アートツアーや市立図書館によるBook Trade、社会的養護の支援をしているNPOによるバザーを行い、多くの方々が公園内で文化でつながる交流を楽しみました。今回の交流の場は、他団体と連携し協力することで実現できた取り組みでした。

フォローアップ団体の感想

瀬戸内国際芸術祭に合わせて深山イギリス庭園で開催されたことで、多くの来場者に玉野市の魅力を知っていただく良い機会になったと感じました。自然豊かな環境の中で音楽や飲食、庭園ガイドツアーを楽しめる魅力的なイベントであり、大人を主な対象とした企画も効果的でした。他のイベントと日程が重なる中でも多くの方が来場されており、今後も継続開催を期待しています。



備前焼作家：石田和也の作品



石彫作家：片岡幸夫の作品



アイリッシュ音楽に合わせてダンスを踊る様子



石彫作家：松村晃泰の作品

事業名 子供農園

団体名 広岡里山を守る会

活動実績 活動回数10回/参加された方の延べ人数146名
(内関係者36名)

総事業費 57,074円 **補助金** 51,363円

事業内容

新たに居住された若い世代との交流や地域への愛着を育むことを目的として、耕作放棄地を活用した農業体験を実施しています。野菜の育つ様子を楽しみにする他、地域の方からの協力により様々な収穫体験ができました。また、親子で協力して作業すること、昔からの住民との交流など充実した時間を過ごすことができました。日常からの交流を増やすことで、地域づくりにも繋がると感じています。

フォローアップ団体の感想

子供農園の活動をきっかけに、広岡地区の新旧住民の地域交流が深まり、顔が分かるお付き合いが始まっていました。また、地域活動に若い人たちも参加してくれるようになり、地区の担い手づくりにも大いに寄与した活動だと思います。これからの地域づくりに期待しております。



ジャガイモの植え付け



子どもたちと大根を収穫



ブドウを収穫



地域の方と一緒に作業

事業名 祭りの伝承・子供のイベント活動事業

団体名 ちーむ：ゆうさい

活動実績 活動回数12回/参加された方の延べ人数1,350名
(内関係者140名)

総事業費 389,038円 **補助金** 300,000円

事業内容

地域内での活動が年10回以上、また地域外からの要請協力があり、広く活動を知っていただくようになってきました。補助金を使って発電機を購入し、神社の境内や電源のないところでも、綿あめやポップコーンを作ることができるようになりました。「楽しい。おもしろい。」などと、子どもたちの笑顔を見ると、準備の苦労を忘れてしまいます。ちーむ：ゆうさいは地域の活性化とつながりをつくるためにこれからも頑張っていきたいと思っています。



ちーむ：ゆうさいのメンバー



12月 クリスマス会



12月恒例の餅つき大会



秋：子ども神輿

フォローアップ団体の感想

「ちーむ：ゆうさい」の活動には3年間継続して関わらせていただいております。代表の栩平さんをはじめメンバーの皆さんとの交流も深まっています。会議で意見を求められるなど信頼関係も築けています。また、補助金で購入した機材を丁寧に管理される姿勢からも活動への責任感が伝わります。さらに、スポット参加者を自然に巻き込みながら仲間の輪を広げており、若い世代が参加しやすい地域活動のモデルとして今後も期待しています。

事業名 TAMANO防災フェスティバル2025

団体名 一般社団法人玉野青年会議所

活動実績 8月31日/参加された方の延べ人数362名（内関係者10名）

総事業費 367,287円 **補助金** 300,000円



関係者と集合写真



コンテンツ説明中

防災ゲームを体験



事業内容

ショッピングモールメルカにて、メタバース・VR・防災ゲームを活用した体験型防災イベントを実施しました。子どもから大人まで楽しく災害時の行動を学べる場を提供し、防災意識の向上と家庭内での話し合いの促進を図りました。防災グッズ展示や相談対応も行い、地域の防災力向上を図り、アンケート結果を基に玉野市へ課題分析と施策提言も実施しました。

フォローアップ団体の感想

本事業は、運営経験の豊富な団体によって円滑に実施され、多くの親子連れをはじめ幅広い世代の参加が見られました。LINEオープンチャットを活用した情報共有も効果的でしたが、広報の方法や周知のあり方については今後の課題も感じられました。当日は多様な視点から防災について学べる内容となっており、参加者の防災意識向上のきっかけになったと思います。地域にとって重要なテーマであり、今後も継続的な取り組みとして発展していくことを期待しています。

事業名 天王池竹林整備美化 観光資源化維持管理

団体名 玉野天王池竹林の会

活動実績 毎月4回/参加された方の延べ人数350名（内関係者300名）

総事業費 413,061円 **補助金** 300,000円



仲間と雑木の伐採



毎週土曜日の作業風景/竹チップ制作中



手作りの駐車場からの道順案内

事業内容

観光スポットとしても知っていただけるようになった天王池の竹林ですが、枯れた雑木も多くあり、安全性の不安もありました。そこで今回は、それらの木の伐採を行うための備品にも補助金を活用しました。効率的に作業ができるようになっただけでなく、より美しく安全な竹林に近づいたと思います。今後も伐採した竹を活用して竹チップ販売以外にもアイデアを出しながら活動を維持していきたいです。

フォローアップ団体の感想

竹林を美しく維持し続けることは容易ではありません。週1回の活動を計画し、仲間へ声をかけながら取り組む姿勢には、地域への深い愛情を感じます。いつ訪れても整備が行き届いており、仲間の皆さんが自主的に維持管理に関わっている様子もうかがえます。さらに、「現状維持ではなく、もっと楽しんでもらえる場所にしたい」という高畠さんの思いから、竹林が地域に愛される憩いの場として発展していくことが期待されます。

事業名 たまの子どもみらいマルシェ

団体名 たまの子どもみらいマルシェ実行委員会

活動実績 活動回数1回/参加された方の延べ人数1,100名(内関係者4名)

総事業費 506,686円 **補助金** 231,686円

事業内容

子どもたちが自ら商品を選び、価格を決めて販売する体験を通して、主体性と社会性を育む機会を提供できました。出店店舗の協力による「お仕事体験」や「ステージパフォーマンス」など、親子で楽しめるコンテンツも充実し、多くの笑顔に包まれた一日を作り上げることができました。今後も地域の子
どもたちが輝ける場を継続的に供給してまいります。

【事業の内容】

- ・子どもマルシェ出店…子ども自身が各々考えた「お店」の運営
- ・実店舗での店員体験…注文受付、袋詰め等の体験
- ・一般出店…玉野市拠点の企業や事業者を中心としたお店の出店
- ・ステージパフォーマンス…部活動や教室での練習の成果の発表



子どもたちが運営するマルシェ



子どもマルシェ 会場の様子



練習の成果を披露するステージ

フォローアップ団体の感想

子どもマルシェは、子どもたちの主体的な活動や団体の発表の場として大変意義のある取り組みだと感じました。少ない人数で運営をされており、学生ボランティアも要請され活躍されていました。参加した子どもたちは経験を活かして工夫を重ねており、次回に向けて今回の気づきを整理しながら伴走支援していきたいと思います。

事業名 東児アート村写真コンテスト事業

団体名 東児アート村実行委員会

活動実績 11月2日・3日/参加された方の延べ人数300名(内関係者10名)

総事業費 118,001円 **補助金** 105,903円

事業内容

東児地区の魅力再発見を目的に、11月2日の東児ふれあいフェスティバルにて写真コンテストを開催しました。事前にチラシ・SNSで募集した141点の応募作品を展示し、来場者200名による投票で最優秀賞・優秀賞の2点を決定しました。翌3日には休校中の鉾立小学校を会場に全作品を展示し、懐かしい木造校舎の雰囲気とともに、多くの来場者が東児地区の魅力を再発見する機会となりました。

フォローアップ団体の感想

初めて申請する団体だったため、事業の流れや準備について説明しながら伴走支援を行いました。準備期間は限られていましたが、無事に開催できたことは大きな成果でした。フォトコンテストでは、地域の魅力や埋もれた文化資源の再発見につながり、多くの来場者が写真を見ながら交流する姿が見られました。地域への愛着を育む大変意義のある事業であり、今後も地域との連携を深めながら継続・発展していくことを期待しています。



東児ふれあいフェスティバルでの写真コンテスト



鉾立小学校にて作品展示



最優秀賞に選ばれた作品

事業名 玉野ウインドオーケストラ ファミリーコンサート

団体名 玉野ウインドオーケストラ

活動実績 11月9日/参加された方の延べ人数250名(内団員55名・出演者等36名)

総事業費 210,726円 補助金 164,102円

事業内容

レクセセンターにて入場無料の吹奏楽のコンサートを行いました。当日は、乳児から高齢の方まで約250名の方にご来場していただき、当日も使える手作り楽器のワークショップや、応募により集まった市内の幼児・小学生・中学生27名と一緒に演奏する企画を通して、音楽をより身近に感じて楽しんでいただくことができました。来年度は、もっと多くの市民の方にご来場いただき楽しんでいただけるよう、新しい企画の立ち上げや広報活動に力を入れていきたいと考えています。



ファミリーコンサート当日の様子

フォローアップ団体の感想

子どもたちが一緒に演奏へ参加する新たな企画が行われ、楽しそうに活動する姿が印象的でした。40周年を迎えた玉野ウインドは、若い団員も増え、毎年工夫を凝らしたファミリーコンサートを開催するなど活気ある活動を続けています。音楽人口を増やしたいという思いも伝わってきました。今後は玉の輪まつりとの同日開催など、地域全体のにぎわいづくりにつながる展開にも期待しています。



子どもたちと一緒に演奏



事前練習の様子（楽器体験）

事業名 たまののゴミ拾い！

団体名 ブルーウィングスはれつばめ（略称「TBM」）

活動実績 活動回数10回

参加された方の延べ人数147名（内関係者117名）、ゴミ拾いのみ114名（内関係者89名）

総事業費 277,535円 補助金 247,500円



宇野港でのゴミ拾い後の集合写真

事業内容

玉野市をキレイでカッコイイ街にするために、月1回市内の公園や空き地、海岸や山あいなどで「たまののゴミ拾い！」活動を実施しました。今回は10回の活動に、延べ114名が参加し、ゴミが減った地域の住民にも喜ばれました。また、高学年児童を対象に環境美化啓発ポスターの公募と応募作品の展覧会を行いました。更に、作品を看板にして適所に掲示し、TBMのミッションパンフレットを作り市内各所に配布、環境美化啓発に努めました。

フォローアップ団体の感想

団体の活動には毎回多くの方が参加されており、今後も継続が期待できると感じました。毎月の清掃活動には頭が下がりますが、ごみの問題は繰り返される面もあり、清掃と併せて啓発活動の充実が重要だと思います。特に若い世代へ効果的に伝える工夫が必要です。ごみを捨てない市民意識の向上という目標の実現に向け、多くの市民を巻き込む取り組みについて今後さらに検討していくことを期待しています。



TBMミッションパンフレット 表側



左上：ポスター展チラシ



右下：迫間林道の山間で不法投棄のゴミを拾う

事業名 UNOホコ天夜市

団体名 UNOホコ天夜市実行委員会

活動実績 3月15日/参加された方の延べ人数316名（内関係者6名）

総事業費 326,893円 **補助金** 294,194円



会場全体の様子

事業内容

宇野港緑地にて「UNO緑地市」を開催しました。今回は10時～15時の開催とし、晴天のもと約300名が訪れ、地元の飲食店など8店舗が出店しました。地域事業者の周知や新たな来訪のきっかけづくりにつながるとともに、住民同士の交流も生まれ、宇野港のにぎわいづくりに一定の成果が得られました。一方で、告知の広がりには課題も見られ、今後は広報を工夫しながら継続開催につなげていきたいと考えています。

フォローアップ団体の感想

天候にも恵まれ、目標を上回る出店と多くの来場者でにぎわいイベントとなりました。移住者を含む多様な出店者や来場者が交流し、物の売り買いだけでなく、人と人とのつながりを生み出す場として大きな意義を感じました。宇野港周辺の魅力を楽しめる機会にもなっており、今後は若い世代の参加や他団体との連携を進めることで、さらなるにぎわいの創出と発展が期待されます。



にぎわい会場



食事を楽しむ来場者

事業名 プレーパークであそぼう(冒険あそび場)

団体名 玉野・灘崎子ども劇場

活動実績 活動回数1回/参加された方の延べ人数220名（内関係者16名）

総事業費 83,026円 **補助金** 74,723円



工作コーナーでそれぞれ制作中



大型オセロか、大型将棋か



作った段ボール恐竜の口の中で

事業内容

田井みなと公園で開催したプレーパークには220名が参加しました。見本や決められた遊び方のない環境の中で、子どもたちは自ら考え、工夫しながら遊びに挑戦し、参加者同士の自然な交流も生まれました。段ボールや木材などの素材を使い、試行錯誤を重ねながら真剣に取り組む姿や、完成した時の誇らしげな表情が印象的でした。会場には笑顔と笑い声があふれ、プレーパークを初めて知った参加者からも「次はいつ開催しますか」と継続を期待する声が多く寄せられるなど、大きな反響のある事業となりました。

フォローアップ団体の感想

「プレイパークで遊ぼう」には220名が参加し、目標にはわずかに届かなかったものの、多くの子どもや保護者の笑顔が見られ、事業の効果が感じられました。のこぎりや釘を使った戸外活動を通じて、創造力や挑戦する力、危険予知能力を育む貴重な機会となっています。移住・定住にもつながる魅力的な取り組みとして、改善を重ねながら継続され、さらに多くの参加者が集まる事業となることを期待します。

第1部 活動報告会



第2部 みらい交流会



令和7年度玉野市協働のまちづくり事業活動報告会・令和8年度みらい交流会

令和8年8月29日（土）13：30～16：00 すこやかセンターやまももホールにて、令和7年度玉野市協働のまちづくり事業活動報告会、並びに令和8年度みらい交流会を開催しました。みらい会員、関係者含め63名の方に参加していただき、第1部では12団体が3ブースに分かれて活動報告の発表、第2部では8グループに分かれて「活動を継続していくためには」というテーマで話し合いを行いました。「仲間づくり」「資金集め」「集客の方法」「継続するための工夫」「資金の活用法」について、短い時間ではありましたが、意見交換を行うことができた楽しい交流の場となりました。参加者からは、「交流の時間を長くしてほしい。」「すべての団体の発表を聞きたかった」などの意見もあり、有意義な取り組みになりました。来年度も元気な発表を期待しててください。



～玉野市協働のまちづくり事業補助金を活用し、やってみたいこと実現してみませんか～

玉野市協働のまちづくり事業補助金は、地域の課題解決のためや、こんな夢を実現したいと活動をしている団体を応援する事業です。まずは、「やってみたい」「こんなことを考えている」というやる気がある方は、玉野市地域振興部 協働・交通政策課又はNPO法人玉野SDGsみらいづくりセンターまでご相談ください。

令和7年度の玉野市協働のまちづくり事業の流れ

令和6年度



令和7年度



令和8年度

12月上旬	① 申請前相談会【団体・市・みらい】
1月	② 補助金交付申請【団体→市】
4月	③ 補助金交付決定【市→団体】
4月～翌年3月	④ 事業実施【団体】
	⑤ 随時相談（必要時）【団体→みらい】
	⑥ 事業完了【団体】
	⑦ 補助金実績報告【団体→市】
	⑧ アンケート【みらい→団体】
	⑨ 補助金交付【市→団体】
8月	⑩ 活動報告会・交流会【団体・みらい・市】

令和7年度玉野市協働のまちづくり事業補助金活用事例集

発行日：令和8年10月

制作：NPO法人玉野SDGs みらいづくりセンター

〒706-0142 玉野市迫間2252-3

TEL 090-1356-3655（東）

メール info@npo-tamano-mirai.com

発行：玉野市 地域振興部 協働・交通政策課

〒706-8510 玉野市宇野1-27-1

TEL 0863-32-5567

メール kyoudou@city.tamano.lg.jp